



経営革新計画

電子申請システム

環境設定マニュアル

中小企業庁

令和 5 年 2 月 27 日 第 1.1 版

目次

第 1 章	はじめに.....	1
1.1	本書の目的	1
第 2 章	動作環境.....	2
2.1	利用端末	2
2.2	推奨ブラウザ.....	2
2.3	ブラウザに関する推奨事項	2
2.3.1	JavaScript の有効化.....	2
2.3.2	TLS の有効化	7
2.4	その他ソフトウェアについて	10

第1章 はじめに

1.1 本書の目的

本資料は、経営革新計画電子申請システム（以下、本システムと記載）について、環境設定についてまとめたご説明資料です。

第2章 動作環境

2.1 利用端末

パソコンを利用することを前提としております。

2.2 推奨ブラウザ

- Google 社 Chrome
- Mozilla 社 Firefox
- Microsoft 社 Edge

※ 推奨ブラウザ以外でもサイトをご利用頂けますが、表示や動作が正しく行われない可能性がございます。

2.3 ブラウザに関する推奨事項

本システム利用前に、必ず本節に記載の事前設定を行ってください。

2.3.1 JavaScript の有効化

ブラウザ毎の設定手順を以下に記載しますので、ご利用のブラウザで設定を行ってください。

■ Google Chrome

- ① Google Chrome を起動し、ブラウザ右上の設定アイコン（三点）を開き、「設定」をクリックします。



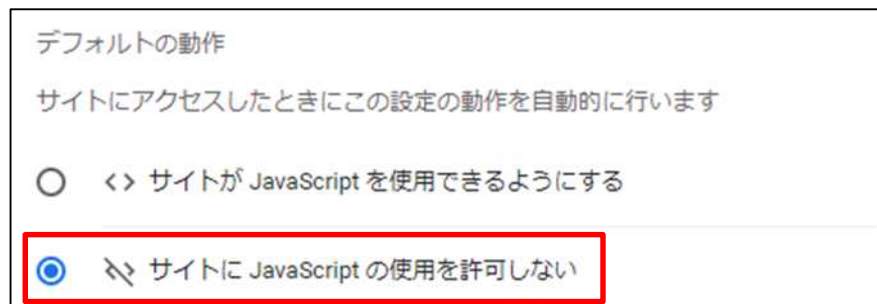
- ② 中段に表示される「サイトの設定」をクリックします。



- ③ 「コンテンツ」>「JavaScript」メニューをクリックします。



- ④ 「デフォルトの動作」メニューで「サイトに JavaScript の使用を許可しない」が選択されていることを確認の上、クリックします。



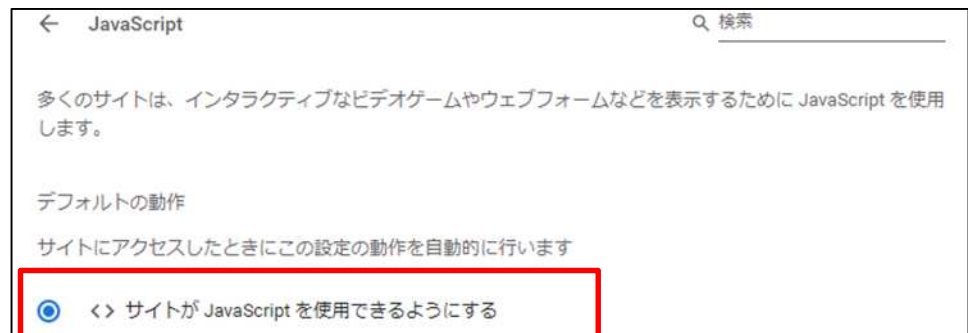
ポイント

• ポップアップの設定について

上記画面で「サイトが JavaScript を使用できるようにする」が選択されている場合は、以降の手順は必要ありません。「2.3.2 TLSの有効化」に進んでください。

☒ ＜＞ サイトが JavaScript を使用できるようにする

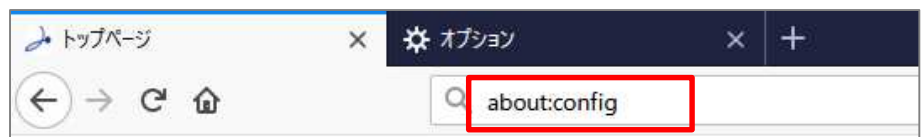
- ⑤ 「サイトが JavaScript を使用できるようにする」を選択します。



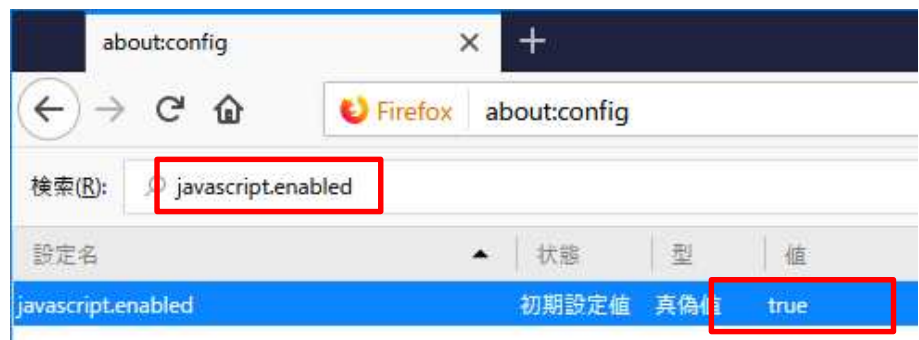
Google Chrome での JavaScript 有効化の操作は以上です。

■ Firefox

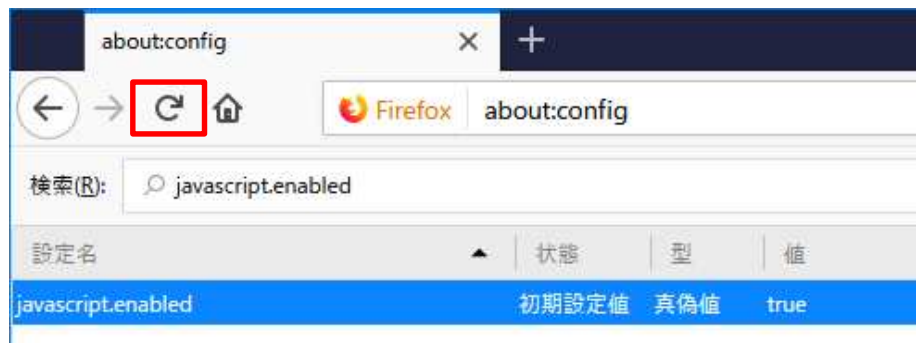
- ① Firefox を起動し、アドレスバーに「about:config」と入力し、Enter キーを押します。
※警告メッセージが表示された場合は、「危険性を承知の上で使用する」をクリックしてください。



- ② 画面上部の検索フォームに「javascript.enabled」と入力し、設定「javascript.enabled」の値を true に変更します。



- ③ Web ブラウザの「更新ボタン」をクリックし Web ページを再読み込みします。



ポイント

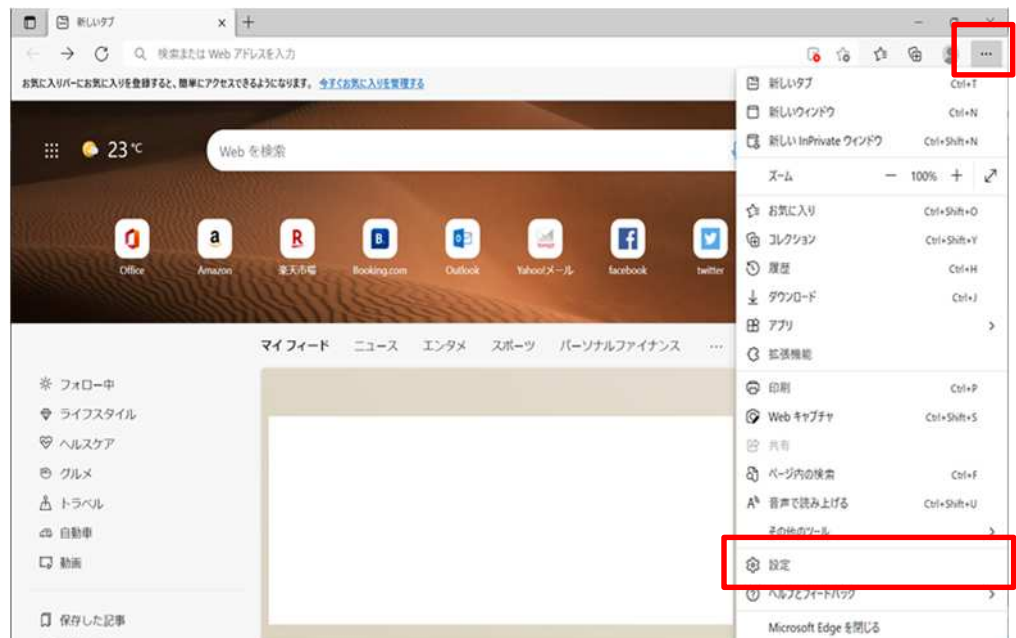
・ポップアップの設定について

上記画面で値が既に「true」になっている場合は、以降の手順は必要ありません。「2.3.2 TLS の有効化」に進んでください。

Firefox での JavaScript 有効化の操作は以上です。

■ Microsoft Edge

- ① Microsoft Edge を起動し、ブラウザ右上の設定アイコン（三点）を開き、「設定」をクリックします。



- ② 左側のメニューから「Cookie とサイトのアクセス許可」を選択し、表示される右側の項目から「JavaScript」欄をクリックします。



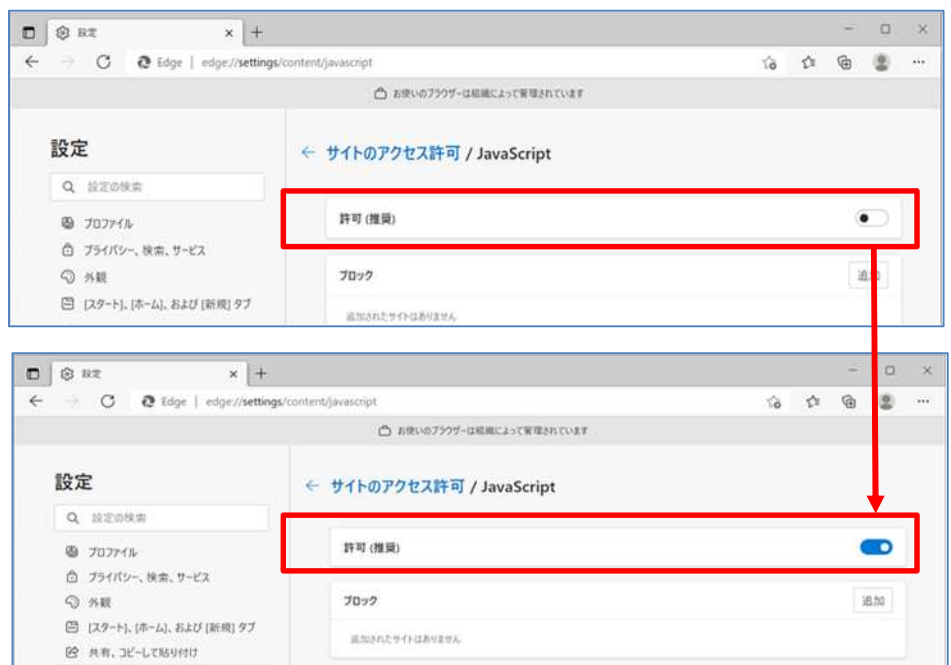
ポイント

• JavaScript の設定について

上記画面で「許可済み」となっている場合は、以降の手順は必要ありません。
「2.3.2 TLS の有効化」に進んでください。



- ③ 許可（推奨）のチェックをクリックし、以下となることを確認する。



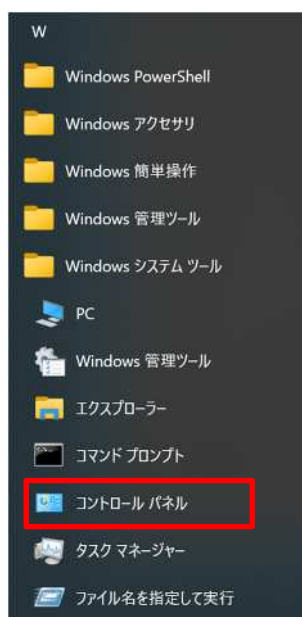
Microsoft Edge での JavaScript 有効化の操作は以上です。

2.3.2 TLS の有効化

ブラウザ毎の設定手順を以下に記載しますので、ご利用のブラウザで設定を行ってください。

■ Google Chrome、Microsoft Edge

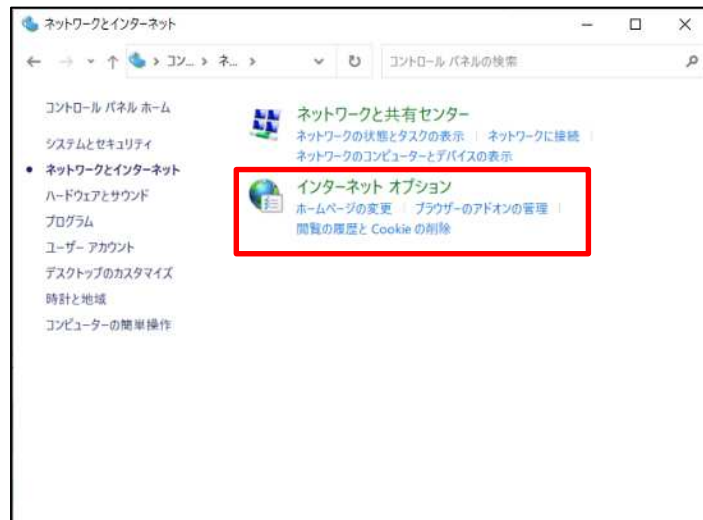
- ① 左下のスタートメニューをクリックし「W」のメニュー一覧から「Windows システムツール」を選択、さらに「コントロールパネル」を選択します。



- ② 「ネットワークとインターネット」をクリックします。

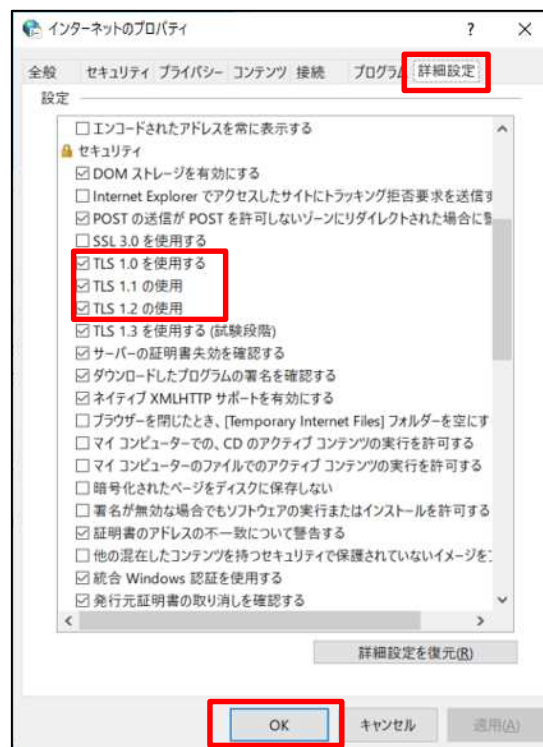


③ 「インターネットオプション」をクリックします。



④ 「詳細設定」タブから、以下の項目にチェックを入れ、「OK」をクリックします。

- TLS 1.0 を使用する
- TLS 1.1 の使用
- TLS 1.2 の使用

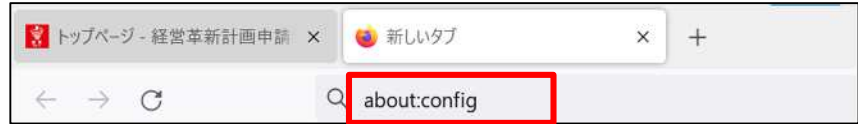


⑤ ブラウザを再起動します。（Microsoft Edge のみ）

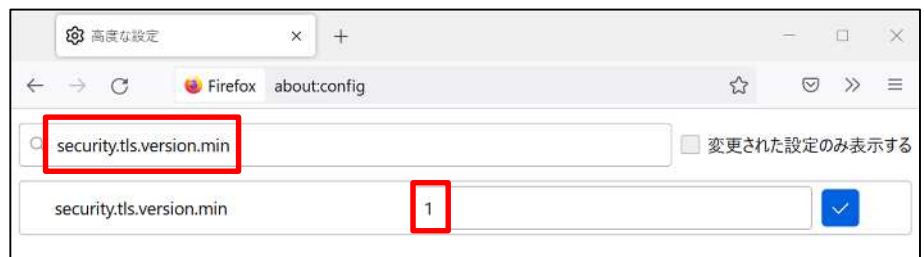
Google Chrome、Microsoft Edge での TLS 有効化の操作は以上です。

■ Firefox

- ① アドレスバーに「about:config」と入力し、Enter キーを押します。
※警告メッセージが表示された場合は、「危険性を承知の上で使用する」をクリックしてください



- ② 検索フォームに「security.tls.version.min」と入力検索し、設定「security.tls.version.min」の値を 1 に変更します。



- ③ Web ブラウザの「更新ボタン」をクリックし Web ページを再読み込みします。



Firefox での TLS 有効化の操作は以上です

ポイント

・ポップアップの設定について

上記画面で値が既に「1」になっている場合は、以降の手順は必要ありません。

2.4 その他ソフトウェアについて

マニュアルや添付ファイルの閲覧、本システムより出力する帳票等の確認のために以下のソフトウェアが必要となります。

ご利用の PC 環境に未インストールの場合は、システム利用前にインストールをご実施いただきますようお願いいたします。

- Adobe Acrobat Reader
ダウンロードはこちらから（2022 年 11 月時点）
<https://get.adobe.com/jp/reader/>